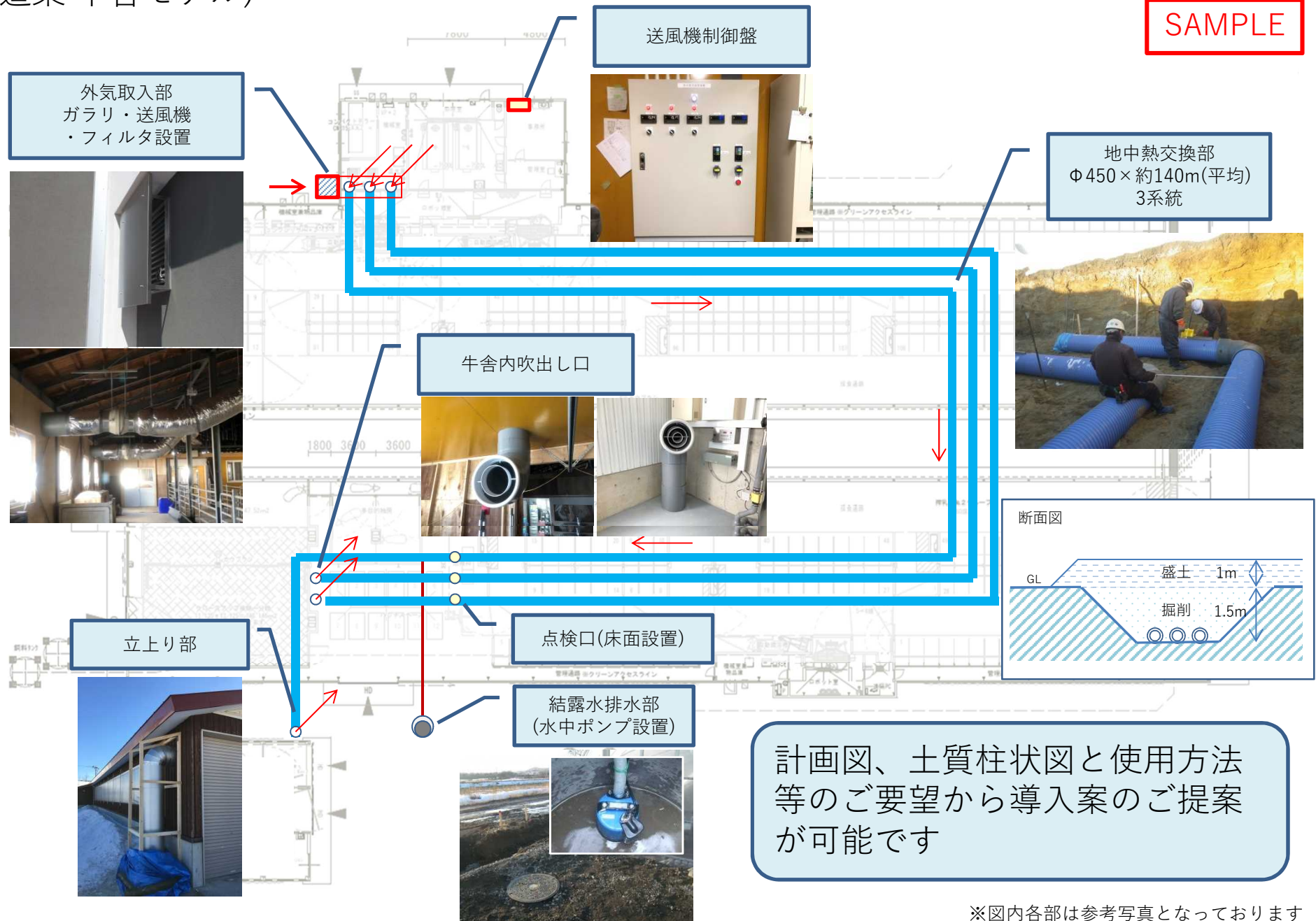


リブクール導入案 参考例 (道東 牛舎モデル)

SEKISUI

SAMPLE



※図内各部は参考写真となっております

○リブクール能力シミュレーション サンプル

SEKISUI

・導入予定地域・仕様

地点:北海道 道東地区例

年間最高気温: 30.6 °C

年間最低気温: -21.7 °C

年間平均気温: 6.4 °C

※拡張アメダス標準年データ(1981-2000)を使用

試算条件

送風量: 6,900 m³/h

熱交換部仕様: φ450 × 3列

1系列当たり風量: 2,300 m³/h

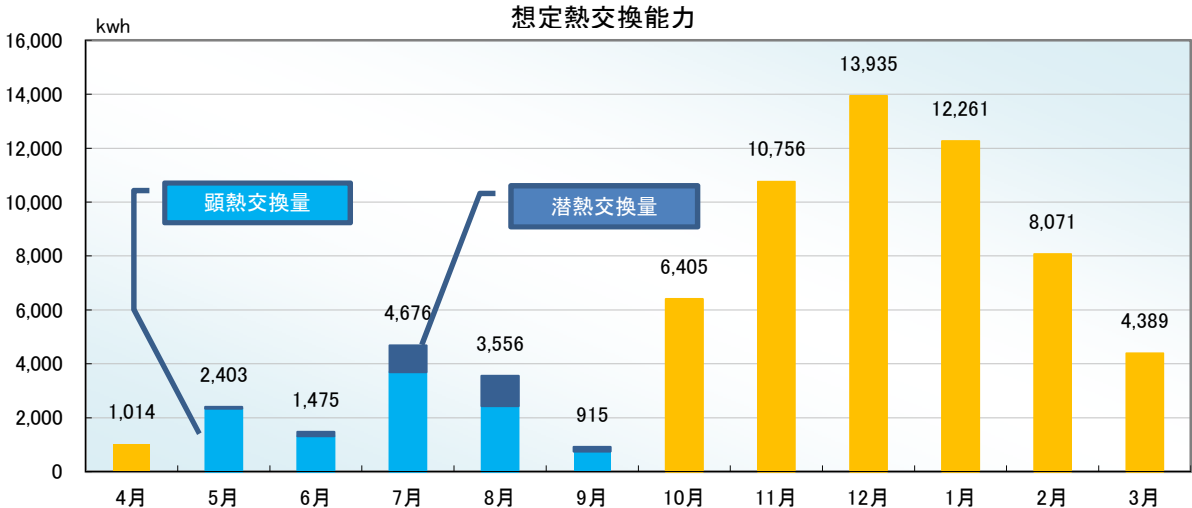
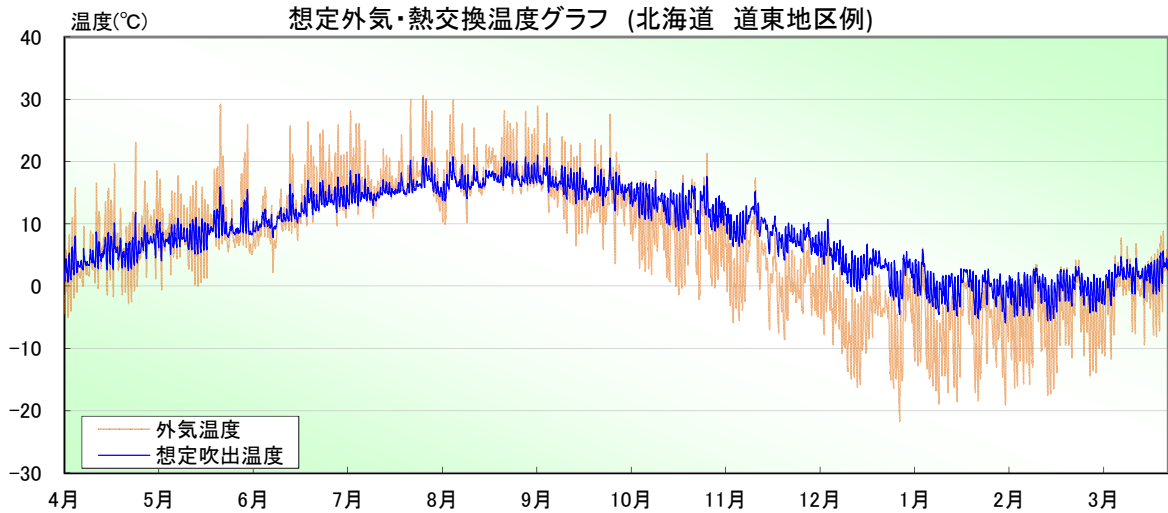
配管延長: 142 m/列

平均土被り: 2.00 m

換気方法: 24 h換気

SAMPLE

・熱交換温度、能力等



5-8月熱交換能力(冷房): 12,110 kWh × 3.6 = 43,597 MJ

10-4月熱交換能力(暖房): 56,831 kWh × 3.6 = 204,590 MJ

年合計: 68,941 kWh × 3.6 = 248,187 MJ

参考: 25円/kwhとすると、想定効果金額は1,723,520円/年となる

※標準年データからのシミュレーションのため、これを超える最高・最低気温時には能力・効果が変動します

※熱交換後温度とは地中熱交換部末端付近の管内温度です、地上部配管の温度ロスは考慮はしておりません

※導入予定地の建屋位置、埋設部の状況、土質、地下水位、運転形態等によっては能力・効果が変動します

※本試算は標準年データと過去導入物件からのシミュレーションになっており、結果を保証するものではありません